

平成25年度 事業報告

I 総括

平成25年度の本県観光の情勢は、観光入り込み客数がほぼ口蹄疫発生以前の水準に回復するとともに、スポーツキャンプ・合宿の本県開催が過去最高を記録し、またコンベンションの延べ参加者も増加傾向を示すなど、全体的に明るい兆しが見え始めた1年でした。

このような中、当協会はこの回復基調をより確固たるものとし、東九州自動車道宮崎～北九州間の開通等、新たな観光を取り巻く環境変化に迅速に対応すべく、様々な事業に取り組みました。

まず、観光の推進につきましては、国内対策として、県外の各種イベントへの参加、テレビ、旅行雑誌、新聞等のマスコミを通じたPR等、様々な機会を捉えて情報発信に努めました。

キャリア・エージェントと連携した取組については、各社の商品造成や誘客キャンペーンへの支援を行い、宮崎への誘客を図りました。

また、記紀編さん1300年記念事業としてのキャンペーンの実施や宮崎恋旅プロジェクトの推進に努めたほか、東九州自動車道の開通を見据え、大分市での観光PRを実施するとともに、大分県等と「東九州広域観光推進協議会」を設置し、松山市での観光説明会の開催等を行いました。

国外対策については、国際定期便のある韓国、台湾（3月31日～週3便へ）での本県観光PRやセールスプロモーションを行うとともに、中国からのゴルフツアーの受入、旅行会社視察ツアーへの対応等を行い、本県観光資源等を積極的にPRしました。

次にコンベンションの誘致については、コンベンションの情報をもとに、主催事務局や、大学、企業等への誘致セールスを行うとともに、開催決定権者であるキーパーソンやインセンティブ旅行を取り扱う旅行業者の招聘等に積極的に取り組みました。

学術会議等の本部が集中している東京及び福岡市において学術会議等誘致推進懇談会を開催し、宮崎のコンベンション事情、補助金等の開催支援制度のプレゼンテーションを行う等、今後のセールスに繋がる情報交換を行いました。

また、政府観光局主催の国際ミーティング・エキスポ2013への出展や台湾・韓国における商談会・見本市への参加のほか、インセンティブ取扱旅行業者や企業へのセールス等の誘致活動を展開しました。

スポーツランドみやぎきの推進については、スポーツ関係団体や旅行会社等と連携し、スポーツイベントの開催や合宿等の誘致に取り組むとともに、スポーツ大会や合宿地の決定に関与しているキーパーソンの招聘を行いました。

特に合宿については、東京五輪など世界大会の事前合宿を見越して、ラグビーやバレーボール等のトップライグチームのほか、柔道やスケート、スキージャンプ、2016年オリンピックで正式種目となるゴルフ競技等、日本代表クラスの合宿を積極的に受け入れ、本県が合宿地として最適地であることを国内外にアピールしました。

また、社会人・大学・高校等のアマチュアスポーツについても、昨年を大幅に上回る本県での初合宿を誘致したほか、スポーツ関係団体が実施する試合形式の合同合宿を支援し、本県が進める合宿の「多種目化、全県化、通年化」に取り組みました。

春季キャンプ期間は、プロ野球5球団、Jリーグ20チームがキャンプを行い、特に長嶋茂雄氏の視察や松井秀喜氏の巨人軍臨時コーチが実現したプロ野球キャンプには多くの報道陣が訪れ、スポーツキャンプのメッカ「スポーツランドみやぎ」の名が全国に発信されました。

「波旅プロジェクト」については、マリンスポーツの受入環境の整備を進める一方、テレビや新聞、雑誌を活用したPRを積極的に行い、「波旅宮崎」の周知を図りました。

II 事業内容

1 観光推進事業	75,517千円
(1) 国内対策事業	49,401千円
① 情報発信 知名度向上 事業	<p>県外での観光イベント展等に参加し、観光PRを行うとともに、各種媒体を活用した情報発信を実施。</p> <p>ア 観光イベント等参加</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 2013ひろしまフラワーフェスティバル (5月3～5日/広島市) 2) 夏旅フェアin岡山 (7月13～14日/岡山駅) 3) 東京スカイツリー「I l o v eニッポン」観光コーナーPR (6月1～2日/東京都) 4) 日本旅行T i S大阪支店 観光PRイベント (10月12～13日/大阪市) 5) 南九州フェアin倉敷 (11月1～3日/岡山県倉敷市) 6) まるごと九州クリスマス大観光展 (12月12～14日/広島市) 7) 観光プロモーションin羽田空港 (1月17日/東京都) 8) リメンバー九州キャンペーンイベント (3月8～9日/大阪市) 9) 九州新幹線開業10周年・全線開業3周年記念イベント (3月15～16日/福岡市) <p>イ 新聞・雑誌等広告 ～ 7紙・8誌掲載</p> <p>※主な掲載内容</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 宮崎日日新聞、朝日新聞、読売新聞、毎日新聞、産経新聞等 (「夏特集」、「九州探訪」、「秋の観光情報」等の各企画での広告) 2) 温泉博士 (8月号 23万部 夏情報) 3) 読売ライフ (7月号 176万部 取材対応・記事掲載) ほか <p>ウ 協会ホームページ「旬ナビ」による情報発信 (日本語、英語、中国語、韓国語)</p> <p>総アクセス数:約414万件 前年比6.4%増 (前年度総アクセス数:約389万件)</p>
② キャリア ・エージェ ントタイア ップ事業	<p>ア キャリア・エージェントとタイアップし、平成25年度下期、26年度上期の旅行商品造成に支援実施。</p> <p>JTB、ANAセールス、読売旅行、阪急交通社、JR等</p> <p>・主な内容</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) JRグループ月別重点宣伝地域 5連貼りポスターを4月に、全国のJR主要駅1,266か所に掲出 (デザインが好評につき配布の要望が多かったため、計500枚増刷し配布中)

<p>③ 宮崎恋旅プロジェクト事業</p>	<p>2) 平成26年3月からのANAセールス「ANA SKY WEB」上での本県PR、商品造成等を支援。</p> <p>3) 山陽地区からの「B&Sみやざき」を活用した誘客を図るために、広島地区のエージェントとタイアップして旅行商品の造成を支援。</p> <p>4) JTB「宮崎・青島・高千穂企画」、読売旅行「読売ロマンの旅」、JTB「ミッシパスポート」、阪急交通社「日本一宮崎牛口蹄疫復興キャンペーン」、ANAセールス「冬バケ九州」等への支援。</p> <p>イ エージェント招聘</p> <p>1) 九州オルレ高千穂コース国内エージェント現地視察研修 (7月3日 参加者23名/高千穂町)</p> <p>2) 宮崎市観光協会主催国内旅行社向け招聘事業 (9月26～27日 参加者28名/宮崎市・日南市)</p> <p>3) ANAセールス造成担当者招聘 (10月10日 参加者30名/宮崎市)</p> <p>ウ 九州観光推進機構との連携事業</p> <p>1) 25年度下期 九州観光素材説明会 (エージェント向け説明会・商談会)</p> <p>・東京(5月9日) ・札幌(5月13日) ・名古屋(5月22日)</p> <p>・大阪(5月23日) ・広島(5月31日) ・福岡(6月5日)</p> <p>2) 26年度上期 九州観光素材説明会(同)</p> <p>・仙台(9月3日) ・東京(9月5日) ・大阪(9月10日)</p> <p>・名古屋(9月13日) ・広島(9月26日) ・福岡(10月3日)</p> <p>エ JR西日本との連携</p> <p>「リメンバー九州」キャンペーンでの観光PR等</p> <p>ア 首都圏の若い女性層に大きな支持を得ている「東京ガールズコレクション(TGC)2013A/W」にブースを出展し、宮崎恋旅を全国に向けてPR。 (8月31日さいたまアリーナ 全体来場者延べ約30,000人 ブース来場約1,600名 恋旅パンフ配布10,000部)</p> <p>イ TGC代々木イベントで宮崎PR(3月1日 国立代々木競技場第一体育館 全体来場者延べ約30,000人) 来場者へ宮崎県のホテル宿泊券や特産品の当たるプレゼントキャンペーン実施。</p> <p>ウ 「第2回アクサレディスゴルフトーナメント in MIYAZAKI」での宮崎恋旅PR(3月28～30日 宮崎市 約11,000人来場)</p>
-----------------------	---

④ 教育旅行誘致強化事業（※）	<p>九州新幹線や今後のフェリー航路変更により、今後増加が見込まれる関西・中国地区を重点地域としてセールスを実施するとともに、エージェントの教育旅行担当者を招聘。</p> <p>また、ニーズの高まりつつある農家民泊についても積極的にPR。</p> <p>ア 日本旅行旅館ホテル連盟とのセールス（6月11～12日） 日本旅行関西地区の主要7店舗を訪問（ホテル、旅館等16名参加）</p> <p>イ 教育旅行受入協議会関西セールスに参加（7月22～25日） 関西地区の学校173校、エージェント19社を20名・10班体制で訪問</p> <p>ウ 南九州地区修学旅行素材現地研修会の受入 エージェントの担当者35名を受入 （7月23～24日 熊本・宮崎コース11名、 7月30～31日 鹿児島・宮崎コース24名）</p> <p>エ 九州観光推進機構主催修学旅行素材説明会 （8月7日／岡山 8月7日／名古屋 8月20日／東京 8月21日／大阪）</p> <p>オ 県教育旅行推進事務局主催関西・中国JTB教育旅行担当者現地受入研修（11月7～9日／県内各地）</p> <p>カ 南九州三県（熊本県、鹿児島県、宮崎県）合同首都圏セールス （12月18～20日／東京都、神奈川県、埼玉県）</p> <p>キ 日本教育新聞社「日本教育新聞」への掲載（2月3日付号 24万部）</p> <p>ク 四国教育旅行エージェント招聘 宮崎県現地視察会 （3月10～12日）</p> <p>ケ JR西日本 南九州三県（熊本県、鹿児島県、宮崎県）合同教育旅行素材説明会（3月26～27日／大阪）</p>
⑤ 記紀編さん記念事業関係（※）	<p>ア 記紀編さん1300年記念「日向神話旅」情報発信事業 「神話のふるさとみやざき」のプロモーション映像を制作し、インターネット動画サイトでの配信や県内外のイベント等で活用。 併せて、ポスター等も作成。 ※撮影ポイント：高原町、日南市、高千穂町ほか</p> <p>イ 宿泊予約サイトを活用した「神話のふるさとみやざき」キャンペーン事業（11～12月） 国内最大級のネットエージェント2社（じゃらんnet、楽天トラベル）とタイアップし神話を中心としたweb特集ページの制作、バナーによる広報等を行うとともに、雑誌じゃらんと連動記事やクーポン券プレゼント、メルマガ配信などを内容とするキャンペーンを一定期間集中的に行うことでPR効果を高め、誘客を促進。</p>

（※）宮崎県口蹄疫復興対策運用型ファンド事業実施分を含む。

⑥ 市町村との連携・取組支援(※)	<p>ウ 神話巡りバスツアーの実施 高千穂コース(2,500円・毎週日曜日運行)、宮崎・西都・西米良コース(1,980円・同土曜日運行)により、神話にまつわる名所、神社、史跡等を巡るバスツアー実施。 また、1月から3月まで、県南コース・県西コースも実施。</p> <p>エ みやざき犬を活用した神話リーフレットの作成12,000部</p> <p>ア 「ウエルカム エンジョイ ミヤザキパスポート」事業 ・実施主体：宮崎市観光協会 ・事業内容：韓国・台湾国際定期便の利用促進・誘客対策として、市内の観光施設等への入場無料特典付きパスポートを発行。</p> <p>イ 「ジャカラダまつり ①帰ってきた海幸山幸！②にちなんマンガーフェスタ」 ・実施主体：ジャカラダまつり実行委員会 (日南市観光協会ほか) ・事業内容：JR観光特急「海幸山幸」とジャカラダや当地グルメをセットにした企画、道の駅なんごうでのマンガー購入者への景品抽選会等の実施など。 (6月 約75,000人来場)</p> <p>ウ 「地場産食材にこだわった『食』による観光誘客促進」事業 ・実施主体：都城市、日南市、高鍋町、都農町ほか ・事業内容：県内各地のグルメを通じた「グルメ連携会議」の開催、グルメと観光地のパンフレット作成、PRキャラバン、来店者アンケートの実施と商品抽選会の実施など。</p> <p>エ 「霧島・えびの高原エクストリームトレイル」 ・実施主体：霧島・えびのエクストリームトレイル実行委員会 ・事業内容：総距離60kmにおよぶ霧島の登山道、歩道、林道を走り、霧島・えびの高原のすばらしさや霧島ジオパークを体感するトレイル大会開催。 (7月21日 430名参加)</p> <p>オ 「記紀編さん1300年記念 宮崎神宮御改称百周年記念奉祝コンサート」 ・実施主体：記紀編さん1300年記念実行委員会(宮崎市他) ・事業内容：御改称百周年を記念し、宮崎神にてコンサート等を開催(9月14日 約1,500名来場)</p>
-------------------	---

(※) 宮崎県口蹄疫復興対策運用型ファンド事業実施分を含む。

<p>⑦ 「食」の 観光推進 (※)</p>	<p>カ 「宮崎・焼酎観光ルート～北郷温泉×酒造メーカー」事業 ・実施主体：宮崎・焼酎観光ルート実行委員会（日南市観光協会他） ・事業内容：日南市北郷町内のホテル・旅館の宿泊者を対象に、明石酒造、霧島酒造、櫻の郷酒造各社の工場・蔵見学コースを提供し、視察者にはペアグラス、チョウザメ料理等をプレゼント（9月～2月 約103名）</p> <p>キ 「延岡花物語～このはなウォーク」事業 ・実施主体：延岡花物語実行委員会（延岡観光協会ほか） ・事業内容：春に咲く彗日梅、桜と菜の花、やぶ椿の4種類の花を結ぶ「このはなロード」を作り、野点や人力車などのイベントを実施。 （2月14日～16日 約35,000人来場）</p> <p>ク その他 ・「綾ユネスコパーク・記紀1300年PRバス」（ラッピングバス）運行への支援（綾町） ・「東九州伊勢えび街道 伊勢えびまつり（東九州自動車道開通PR）バス」（ラッピングバス）運行への支援（延岡市） ・「リバートレッキング in 森林セラピー基地日之影」イベント支援（日之影町）</p> <p>ア 「県民限定 ディスカバー！宮崎100万泊キャンペーン」 100万泊県民運動を具体化するために、宮崎県ホテル旅館生活衛生同業組合と共同で、県民が県内対象施設に宿泊した場合に、県産品等を抽選でプレゼントする事業を展開。 （期間：8月から26年1月まで 応募数約4,000件 県産品等500をプレゼント）</p> <p>イ 「宮崎牛 すきやき」の普及事業 宮崎牛の従来からのステーキ、焼肉での食べ方に加え、すき焼きでの食べ方を提案することにより、宮崎の新たな定番料理として普及させ、観光客誘致につなげるとともに、宮崎牛の消費拡大を図る。</p> <p>ウ 「食の魅力を活用した農家民泊等への支援」事業 農家民泊等に取り組んでいる団体が食の魅力を活用して行う観光客誘致に結びつく取組や企画に対し、支援を実施（4団体）</p>
--------------------------------	--

(※) 宮崎県口蹄疫復興対策運用型ファンド事業実施分を含む。

<p>⑧ 映画「あさ・ひる・ばん」を支援する会への参画</p>	<p>「釣りバカ日誌」の原作者として知られる「やまさき十三」氏（都城市出身）の初監督作品である「あさ・ひる・ばん」（県内ロケ地：宮崎市、都城市、日南市、小林市、新富町、綾町等）を支援し、映画を通じて本県のイメージや魅力を発信。</p>
<p>⑨ 東九州自動車道関連</p>	<p>ア 旅連協四国キャラバン 時 期：4月10～12日 訪問先：高松、松山、高知他 参加者：13名により16社訪問</p> <p>イ オールみやざき大分観光キャラバン 時 期：11月1～2日 訪問先：大分・別府 行政・旅行業・マスコミ等20団体 参加者：県内市町村・市町村観光協会・ホテル等37名参加 観光説明会：マスコミ、エージェント等16名参加 観光イベント：大分市内トキワわさだタウンで観光PR等実施</p> <p>ウ 大分県・ツーリズムおおいたとの連携強化 大分・宮崎両県で東九州広域観光推進協議会の設置 設立総会：11月20日、大分市 構 成 員：宮崎県・大分県の観光部局 みやざき観光コンベンション協会、ツーリズムおおいた 事業内容：共同での観光PR事業、観光パンフ作成等</p> <p>エ 四国観光キャラバン（東九州広域観光推進協議会で実施） 時 期：1月30～31日 訪問先：松山市内 マスコミ・エージェント等22社 参加者：県内市町村等23名、大分県側17名参加 観光説明会（マスコミ、エージェント等28名参加）</p>
<p>⑩ 2014観光カレンダーの作成</p>	<p>「The Color of Miyazaki」をテーマに、宮崎の美しい景観を使用したカレンダーを 5,000 部作成、販売・配布し、宮崎の魅力をPR。</p>

(2) 国外対策事業

26,116千円

① 韓国対策
(※)

宮崎・ソウル定期便を利用したゴルフリゾートとしての定着を図るとともに、新たな観光素材PRのための韓国メディア招聘等を実施。

ア 旅行商品等のセールスプロモーション

1) セールスプロモーション

(4月21～24日 県・協会・会員 計11名)

2) HANAツアー世界旅行博におけるPR等

(5月22～26日/ソウル市内)

3) 「九州観光説明会・商談会(釜山)」及びセールスプロモーション(6月9～14日/釜山、ソウル 10月13～18日/ソウル市内)

4) 宮崎県韓国訪問団参加及びセールスプロモーション

(8月21～23日/ソウル市内 副知事ほか計13名)

5) 宮崎県韓国訪問団参加

(11月10～13日/ソウル市内 知事ほか計34名)

6) 宮崎県日韓親善協会による訪韓団参加

(12月22～25日/ソウル市内 商工会議所会頭ほか計20名)

イ マスメディア・エージェント招聘・PR(主なもの)

1) 九州オルレ関係マスコミ等招聘

(5月30～31日 14名参加/高千穂町)

2) 韓国・中央日報・旅行博士取材対応(6月3日/日南市他)

3) 韓国の雑誌「九州BI:KI」宮崎観光PR広告

ウ エージェントへの支援

宮崎旅行商品を企画したエージェントに対して、送客支援及びバス支援を実施(エージェント:3社、送客数:1,725名)

エ ゴルフ観光客の定着化

韓国人ゴルフ大会に対し、本県特産品を賞品として提供する等の支援を実施(計5回、参加者計267名)

オ 韓国でのテレビショッピングによる宮崎旅行商品の販売

7月12日(70分)、8月17、18日(60分)、1月18、25日(50分)

カ 宮崎-ソウル定期便利用促進について

定期便の搭乗率の向上に資するために、利用促進対策インバウンド)として以下の事業を実施。

1) パワーブロガー招聘事業

韓国内で、一般消費者に影響力のあるブログを提供する人たちを招聘し、宮崎の旅行体験をブログで紹介。

2) アシアナ航空を利用した宮崎への旅行商品に対する送客支援

○宮崎～ソウル国際定期便利用状況

年度	搭乗客数	搭乗率
25年度	36,596	60.9%
24年度	35,504	63.4%
23年度	35,515	68.6%
22年度	32,409	62.5%

(※) 宮崎県口蹄疫復興対策運用型ファンド事業実施分を含む。

<p>② 台湾対策 (※)</p>	<p>中華航空宮崎・台北国際定期便を活用した誘客対策</p> <p>ア セールスプロモーション</p> <p>1) 鹿児島県と共催で南九州商談会を実施。 また、セールスプロモーションも独自に実施。 (5月14～18日 台北79社、高雄36社)</p> <p>2) 宮崎県知事台湾訪問団参加及びセールスプロモーション (7月10～13日 台北 団員33名 中華航空、旅行社訪問)</p> <p>3) 九州観光推進機構出展台北国際旅行博(I T F)での宮崎観光P R実施。 (10月16～16日/台北)</p> <p>4) 台湾セールス (12月4～7日/台北 県関係者5名 中華航空等10社訪問)</p> <p>イ マスメディア・エージェント招聘・P R (主なもの)</p> <p>1) V J台湾教育旅行関係者招聘事業 (2月22～26日 12名) ※「V J」=Visit Japan事業 (観光庁と各県との連携事業)</p> <p>2) 台湾マスメディア関係者招聘事業 (3月5～8日 10名)</p> <p>ウ エージェント支援</p> <p>1) 台湾旅行社の定期便送客へのバス支援 (8社 85台)</p> <p>2) 台湾旅行社の送客宿泊支援(9社 73件)</p> <p>3) 旅行商品に対する各種広告支援</p> <p>エ ゴルフ大会支援 台湾旅行社の主催するゴルフツアーで来県するゴルフコンペに、本県特産品等の賞品を提供 (3件 参加者計93名)</p> <p>オ 宮崎ー台北定期便利用促進 定期便の搭乗率の向上に資するために、利用促進対策 (インバウンド) として以下の事業を実施。</p> <p>1) 台北地下鉄構内に電照看板、地下鉄車両への中吊広告等 (10～12月)</p> <p>2) 中華航空宮崎定期便就航4周年記念事業 (1月22日歓迎式ほか)</p> <p>3) 中華航空増便・初便空港到着歓迎式 (3月31日)</p> <p>○宮崎～台北国際定期便利用状況</p> <table border="1" data-bbox="523 1355 981 1579"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>搭乗客数</th> <th>搭乗率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>25年度</td> <td>24,650</td> <td>74.3%</td> </tr> <tr> <td>24年度</td> <td>20,493</td> <td>64.9%</td> </tr> <tr> <td>23年度</td> <td>21,350</td> <td>67.6%</td> </tr> <tr> <td>22年度</td> <td>23,745</td> <td>70.9%</td> </tr> </tbody> </table>	年度	搭乗客数	搭乗率	25年度	24,650	74.3%	24年度	20,493	64.9%	23年度	21,350	67.6%	22年度	23,745	70.9%
年度	搭乗客数	搭乗率														
25年度	24,650	74.3%														
24年度	20,493	64.9%														
23年度	21,350	67.6%														
22年度	23,745	70.9%														
<p>③ 東アジア 対策 (中国 ・その他の 国)</p>	<p>ア セールスプロモーションの実施</p> <p>1) 宮崎県香港経済交流訪問団トップセールス (知事、会長外22名) (8月26～30日/香港・シンガポール)</p> <p>2) 中国 (深セン)・香港・シンガポールセールスプロモーション (5月13～20日/深セン他)</p> <p>3) V Jシンガポール、タイにおける九州観光説明会商談会 (7月1～7日/シンガポール・バンコク)</p>															

(※) 宮崎県口蹄疫復興対策運用型ファンド事業実施分を含む。

<p>④ 外国クルーズ船誘致 ・受入体制整備</p>	<p>4) KNT九州バンコク交流タイ誘客事業 (9月10～13日／バンコク)</p> <p>5) 中国クルーズセールス及びゴルフツアーセールス (11月18～22日／上海・大連 4名参加)</p> <p>イ E G Lチャーター便受入</p> <p>1) 夏期チャーター受入支援事業 (8月26日 宮崎空港にて歓迎式 150名)</p> <p>2) 夏期南九州ツアー (6～8月 計1,980名)</p> <p>ウ エージェント・マスメディア招聘</p> <p>1) V J タイ T T A A 旅行業者受入 (5月10～11日／高千穂町 11名来県)</p> <p>2) V J アセアン商談会ファミツアー受入 (6月10～11日／宮崎市、高千穂町 ※商談会は鹿児島市で実施)</p> <p>3) V J インドネシアメディア招聘事業 (6月8日／えびの高原 7名来県)</p> <p>4) V J シンガポール教育関係者招聘事業 (6月20～21日／高千穂町他 12名来県)</p> <p>5) V J 香港メディア招聘事業 (11月28～29日／宮崎市・日南市・高千穂町 10名)</p> <p>6) V J 中国広東省旅行エージェントファミツアー (12月22～23日／宮崎市・日南市 6名)</p> <p>7) タイ旅行エージェント招聘事業 (1月13～14日／宮崎市・日南市・高千穂町 12名)</p> <p>・プリンセスクルーズ関係者宮崎視察対応 (5月7日 関係者3名来県／油津港、細島港視察)</p> <p>・クルーズの新規航路開拓 台湾メディア招聘事業 (6月25～27日 3社来県／宮崎港、油津港、細島港視察)</p> <p>・クルーズの新規市場・新規航路開拓事業、香港セールスプロモーション (7月21～26日／香港)</p> <p>・C O S T A 香港・台湾旅行社ファミツアー招聘事業 (9月4～5日 9名来県)</p> <p>・V J クルーズの新規市場開拓 台湾セールスプロモーション (9月15～18日／台北 日南市参加)</p> <p>・C O S T A 香港・台湾旅行社ファミツアー招聘事業 (9月4～5日 9名来県)</p>
--------------------------------	---

	<ul style="list-style-type: none">・ V Jクルーズの新規市場開拓 台湾セールスプロモーション (9月15～18日／台北 日南市参加)・ V Jクルーズ SHIPPING アジアパシフィック (クルーズ誘致商談会 10月6～11日／シンガポール)・ クルーズ・シンポジウムin沖縄 (12月3日 参加者約400名)・ 福岡クルーズ会議 (1月22日 参加者約250名)・ 上海クルーズエージェントセールス (2月10～14日 日南市・日向市参加)
--	--

2 コンベンション推進事業	66,595千円
(1) コンベンション誘致事業	7,604千円
<p>① 学術会議等誘致推進懇談会</p> <p>② 国内外コンベンション・キーパーソンの招聘</p> <p>③ 国際コンベンション誘致活動</p>	<p>誘致可能性のある学術会議等事務局や大学、企業を対象に、誘致推進懇談会を開催し、フォローセールスを実施。</p> <p>ア 東京開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・期 日 9月30日 ・場 所 都市センターホテル ・参加者 東京都内学術会議等 64名 <p>イ 福岡開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・期 日 10月10日 ・場 所 博多エクセルホテル東急 ・参加者 九州大学教授等 22名 <p>学会関係者等コンベンション決定に係るキーパーソンやインセンティブツアー等を扱う旅行業者を招聘し、宮崎の会議施設、アフターコンベンションとなる観光地等の視察を実施。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・招聘者 18件70人 (国際規模5件：18人、全国規模13件：52人) うち宮崎開催決定11件(国際規模2件、全国規模9件) <p>国際コンベンション、インセンティブ旅行の誘致を図るため、商談会・見本市への参加及び個別セールスを実施。</p> <p>ア コンベンション商談会・見本市への参加</p> <ul style="list-style-type: none"> ・台湾インセンティブ旅行現地セミナー 6月8～12日 台北市 ・ソウルプサンインセンティブマート 10月20～25日 ソウル市、プサン市 ・国際ミーティング・エキスポ2013 12月10～11日 東京国際フォーラム <p>イ 海外セールス</p> <ul style="list-style-type: none"> ・台湾2回(康福旅行社他16社) ・韓国1回(日本紀行他8社)

(2) 開催支援事業 (開催事務局及び参加者に対する支援) 54,425千円	
① コンベンション開催支援補助金の交付	<p>基準を満たす九州規模以上の大会等について、コンベンション開催支援補助金を交付。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象コンベンション 41件 (国際規模7件 全国規模34件) ・補助金額 44,705千円 <p style="text-align: center;">※コンベンション開催補助対象一覧は、別添資料2参照</p>
② その他の支援	<p>上記開催支援補助金対象外のコンベンションについて、歓迎看板設置や郷土芸能披露の支援のほか、観光パンフレット、飲食店ガイドマップ等を提供。</p> <ul style="list-style-type: none"> ア 歓迎看板や横断幕・バナーの設置 65件 イ 郷土芸能等の披露 15件 ウ 各種パンフ(グルメ&ナイトマップ等)等の提供 121件
(3) 広報・宣伝事業 4,026千円	
① パンフレット改訂増刷	コンベンションセールス用パンフレット(宮崎観光ガイドマップ(英語版)等)を改訂増刷。
② 広告掲載	「近畿宮崎県人会会報」(7月、1月)、「アジア救急医療体制研究会日本会議2013大会パンフレット」(10月)に広告を掲載
(4) 調査・企画事業 540千円	
① 調査・企画	コンベンション開催情報の収集及び提供。
② 研修等参加	コンベンション推進団体の会議及び研修への参加。

3 スポーツランド推進事業	34,189千円
(1) スポーツイベント等開催促進事業	12,129千円
スポーツイベント等開催促進事業	<p>プロ野球やプロゴルフトーナメントの開催を支援し、メディアを通じて「スポーツランドみやざき」の魅力を発信。また、全国規模の大会をはじめ数多くのスポーツイベントの誘致・支援を行い、「スポーツランドみやざき」を推進。</p> <p>〈主なスポーツイベント〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 第39回社会人野球日本選手権九州地区予選 9月11～15日 参加・観客数 約2,000人 ・ プロ野球秋季教育リーグ 「2013年みやざきフェニックス・リーグ」 10月7～28日 観客数 約35,000人 ・ 2013ダンロップフェニックストーナメント 11月21～24日 観客数 約17,000人 ・ 2013LPGAツアーチャンピオンシップリコーカップ 11月28日～12月1日 観客数 約16,000人 ・ 国際青島太平洋マラソン2013 12月8日 参加者数 約12,000人 ・ その他（別添資料3参照） 延べ参加人数 約40,000人 <p>(参考)</p> <p>口蹄疫復興対策運用型ファンド事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ プロ野球2013ファーム日本選手権「東京ヤクルトスワローズVS福岡ソフトバンクホークス」 10月6日 観客数 約6,000人 ・ 第2回アクサレディスゴルフトーナメント 3月28～30日 観客数 約11,000人 <p>観光みやざき振興基金事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ プレナスなでしこ公式戦「ジェフユナイテッドvsINAC神戸」 11月10日 観客数 約3,500人

(2) スポーツキャンプ・合宿等受入支援事業		15,891千円
① スポーツキャンプ・合宿等受入支援事業	<p>キャンプ・合宿の通年化、多種目化、全県化を推進するために、スポーツ合宿受入支援事業補助制度を活用し、関係機関等と連携して本県初合宿の誘致を行った結果、新規の合宿として昨年を大幅に上回るチーム数を誘致。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ チーム数 43件、延人数 約7,500人 (昨年実績15件、延べ人数 約1,900人) ・ 競技種目 野球(硬式、準硬式)、ソフトボール、サッカー、フットサル、バレーボール、バスケットボール、テニス(硬式・軟式)、合気道、スケート、日本拳法、バトミントン、ラグビー 	
② スポーツキャンプ・合宿団体への県産品贈呈事業	<p>プロ野球球団やJリーグチームをはじめ、本県でキャンプ・合宿を行う団体等に対して、県産品等の贈呈を行い、キャンプ・合宿の定着を図るとともに、県産品をPR。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 主な贈呈品 宮崎牛、宮崎ブランドポーク、みやざき地頭鶏、日向夏、完熟きんかん、バイオ茶等 ・ 贈呈件数 57件 	
③ スポーツキャンプ盛り上げ支援事業	<p>ア 「読売巨人軍」キャンプ盛り上げ支援 ファンサービス広場「ボールパークG」の運営と運動公園の周遊バス運行を支援。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 支援先 読売巨人軍宮崎協力会(宮崎市) ・ 期間 一軍2月1～13日、二軍2月1日～28日 ・ 観客数 約185,000人(昨年 148,000人) ※観客数は一軍キャンプ期間のみを集計 <p>・ 取組内容</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 「ボールパークG」の運営(休養日を除く) <ul style="list-style-type: none"> 設置期間 2月1～13日 場 所 サンマリスタジアム宮崎横駐車場 2) 「ジャビットシャトルバス」の運行(休養日を除く) <ul style="list-style-type: none"> 運行期間 2月1～13日 運行区間 サンマリスタジアム宮崎～木の花ドーム 運行台数 延べ32台 <p>イ 「広島東洋カープ」キャンプ盛り上げ支援 天福球場周辺の歓迎ムード及び賑わい創出と、誘客のためのファンサービスイベントの開催を支援。</p>	

	<ul style="list-style-type: none"> ・ 支援先 広島東洋カープ日南協力会（日南市） ・ 期 間 2月1～28日 ・ 観客数 約38,000人（昨年33,000人） ・ 取組内容 <ol style="list-style-type: none"> 1) 歓迎フラッグ、選手のぼり、記念撮影パネルの設置 2) バックヤードツアーの実施 3) 特産品のふるまい <p>ウ 「埼玉西武ライオンズ」キャンプ盛り上げ支援 南郷スタジアム球場周辺の歓迎ムード及び賑わい創出と、誘客のためのファンサービスイベントの開催を支援。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 支援先 埼玉西武ライオンズ南郷協力会（日南市） ・ 期 間 2月1～21日 ・ 観客数 約9,600人（昨年10,400人） ・ 取組内容 <ol style="list-style-type: none"> 1) 歓迎フラッグ、歓迎のぼり、臨時駐車場の設置 2) ファン感謝デー抽選会の開催 3) 水産デー、農産デーの開催（特産品のふるまい） <p>エ プロ野球春季キャンプ歓迎フラッグの設置 春季キャンプ期間を盛り上げるため、球団マスコット等を掲載したフラッグを設置。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 期 間 1月23日～3月2日 ・ 場 所 橘通、江平通、橘橋、県庁前楠並木通、県道宮崎空港線 ・ 球団数 5球団（読売巨人軍、広島東洋カープ、福岡ソフトバンクホークス、埼玉西武ライオンズ、東京ヤクルトスワローズ） <p>オ 「みやざきエアポートボールパーク2014」開催支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 支援先 宮崎空港ビル(株) ・ 期 間 2月2日～3月2日 ・ 場 所 宮崎空港ビル「オアシス広場」 ・ 取組内容 <ol style="list-style-type: none"> 1) プロ野球・Jリーグの選手のユニフォームやサイン入りバット、ボール、スパイク等の展示 2) キャンプ地情報や優勝バナー等の展示 3) ストラックアウトやサッカーボウリング等体験コーナーの設置（体験人数 約3,900人）
--	---

(3) スポーツキャンプ・合宿等誘致促進事業		2, 930千円
① スポーツキャンプ誘客事業	<p>ア 2014春季キャンプのPR</p> <p>プロ野球及びJリーグの春季キャンプシーズンの観光客の誘致を図るため、キャンプ情報を掲載した「宮崎キャンプガイドブック」等を作成し、県内外で配布。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・配布先 県外事務所、JR九州主要駅、九州管内道の駅、主要スポーツ店・コンビニエンスストア、県内の主要観光地等 <p>イ 宮崎県観光情報サイト「旬ナビ」での情報発信</p> <p>春季キャンプシーズンを強調したメガバナーを設置し、プロ野球とJリーグに関する最新キャンプ情報を提供。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2014キャンプシーズン 1月17日～3月4日 ・旬ナビのアクセス件数 約93万件 <li style="padding-left: 20px;">※「旬ナビ」の年間アクセス数 約414万件(25年度) <p>ウ SNS「みやざきスポコミュ」によるキャンプ盛り上げ事業</p> <p>プロ野球やJリーグ等、キャンプに関する情報をファンと共有し、キャンプ期間の盛り上げを図った。</p>	
② 誘致セールス・PR活動事業	<p>ア 誘致セールスの実施</p> <p>本県での合宿の新規誘致及び定着のため、合宿を取り扱う旅行会社や競技団体、大学等を個別訪問を実施。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・福岡地区(7月23～24日) ・福岡地区(8月6日) 大学1校、旅行会社7社 なでしこリーグ1チーム、 ・鹿児島地区(8月9日) 社会人野球2チーム ・熊本地区(8月29～30日) 競技団体1団体、旅行会社3社 ・関西地区(11月14～15日) 旅行会社6社、競技団体1団体 ・東京地区(12月18～19日) 旅行会社13社 東京五輪及びプロサッカー関連 <p>イ キーパーソン招へい事業 9団体</p> <p>東京五輪やキャンプ等のキーパーソンを招聘し、新規チームの誘致やキャンプ等の継続に向けた視察アテンドを実施。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・視察団体等 <p>文部科学省、日本トライアスロン連合、サンフレッチェ広島、浦和レッドダイヤモンズ、ジェフユナイテッド、ベガルタ仙台、モンテディオ山形、ファジアーノ岡山、韓国プロ野球LGツインズ</p>	

(4) 波旅プロジェクト推進事業	2, 199千円
① 受入体制整備支援事業	<p>マリンスポーツを活用した観光に資する受入体制の整備を目的とする取り組みを支援。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・支援事業 ダイビング・スノーケル器材整備事業 ・支援先 宮崎県スキューバダイビング安全対策協議会 ・取組内容 体験希望者の体格に対応するためのウェットスーツ及びフィン等の導入（子供用サイズ・大人用特大サイズ）
② 「波旅宮崎」情報発信事業	<p>ア テレビ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・九州朝日放送「アサデス。九州・山口」番組内広報 <ol style="list-style-type: none"> 1) 放送日 4月25日 2) 放送エリア 九州・山口 3) 内容 県南エリアで楽しむマリンスポーツや水中観光船等、生中継によるPR ・NHK福岡放送局「はっけんTV」番組内広報 <ol style="list-style-type: none"> 1) 放送日 8月1日 2) 放送エリア 九州・沖縄 3) 内容 地元インストラクターの生出演による県北エリアで楽しむマリンスポーツのPR <p>イ 新聞・雑誌を活用した広報</p> <ul style="list-style-type: none"> ・読売新聞「2013夏の観光・レジャー特集」広告掲載 <ol style="list-style-type: none"> 1) 掲載日 7月19日 2) 発行エリア 九州・山口全域（朝刊） 3) 発行部数 約882,000部 4) 掲載規格 記事下全1段 ・ダイビング専門誌「月刊ダイバー12月号」記事掲載 <ol style="list-style-type: none"> 1) 発売日 11月10日 2) 発行部数 100,000部 3) 掲載規格 A4版 カラー6ページ ・レジャー情報誌「福岡Walker（ウォーカー）4月号」記事掲載 <ol style="list-style-type: none"> 1) 発売日 3月20日 2) 販売エリア 九州管内、山口県西部 3) 発行部数 約65,000部 4) 掲載規格 A4版 カラー2ページ

	<ul style="list-style-type: none"> ・レジャー情報誌「月刊シティ情報おおいた4月号」広告掲載 <ol style="list-style-type: none"> 1) 発 売 日 3月25日 2) 販売エリア 大分県下書店、コンビニエンスストア、九州管内主要書店 3) 発行部数 36,000部 4) 掲載規格 B5版 カラー1ページ ・レジャー情報誌「2014年版n i p p o (ニッポー)」広告掲載 <ol style="list-style-type: none"> 1) 発 売 日 4月1日 2) 販売エリア 大分県下書店、宮崎県内一部の書店、九州・山口・四国の主要書店 3) 発行部数 30,000部 4) 掲載規格 AB版 カラー1ページ ウ 宮崎県観光情報サイト「旬ナビ」による広報 <ul style="list-style-type: none"> マリンスポーツの体験メニューを紹介し、「波旅宮崎」の周知と観光客の誘致を図った ・メガバナー設置期間 7月～9月 エ 宮崎ダイビングガイドブック作成支援 <ul style="list-style-type: none"> 県内のマリンスポットを紹介したパンフレットの作成を支援 ・支援先 宮崎県スキューバダイビング安全対策協議会 ・作成部数 7,000部
(5) 宮崎救援プロジェクト 1, 0 4 0 千円	
① 元プロ野球選手による野球教室の開催	<p>プロ野球ファーム日本選手権の本県開催を記念して、県内の少年野球チームを対象に、野球技術の向上とスポーツを通して礼節を学ぶための野球教室を開催。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・期 日 10月6日 ・場 所 はんびドーム（宮崎市） ・参加人数 167人 ・講 師 水上善雄氏 内野手（元北海道日本ハム二軍監督） 片岡光宏氏 内野手（元大洋ホエールズ） 西村龍次氏 投手（元福岡ダイエーホークス） 大野隆治氏 捕手（元福岡ソフトバンクホークス） 田中瑞季氏 内野手（元福岡ダイエーホークス）
② 野球ファン交流イベント	<p>プロ野球選手会が野球振興活動の一環として実施している野球ファンとプロ野球選手との交流イベント「プロ野球選手とキャッチボールしよう」を、みやざきフェニックス・リーグ開催10周年記念イベントに位置づけ、本県で初めて開催。</p>

	<ul style="list-style-type: none"> ・期 日 10月19日、20日 ・場 所 サンマリスタジアム宮崎（宮崎市） はんぴドーム（宮崎市） ・参加球団 読売巨人軍、阪神タイガース、中日ドラゴンズ、 横浜DeNAベイスターズ、福岡ソフトバンクホークス、 千葉ロッテマリーンズ ・参加人数 約670人
--	---

4 宮崎県口蹄疫復興対策運用型ファンド事業	100,251千円
<p>口蹄疫により重大な影響を受けた本県観光の復興を図るため、宮崎県口蹄疫復興財団の実施する宮崎県口蹄疫復興対策運用型ファンド事業を活用して様々な事業を行い、観光客の誘客等を実施。</p> <p>(1) 教育旅行推進 (2) 記紀編さん1300年事業 (3) 海外誘客対策事業 (4) アフターコンベンション環境整備 (5) 「食」の観光推進 (6) 「スポーツランドみやざき」推進事業 (7) コンベンション開催支援事業</p> <p>※事業詳細は、別添資料4参照。 上記1(1)(2)で一部再掲。</p>	

5 観光みやざき振興基金事業	20,936千円
<p>(1) 広域連携事業 広域的な観光振興を行う広域的地域で構成される事業者に対し、補助を実施。</p> <p>ア きりしまぼんち観光推進協議会 補助額 14,286,000円</p> <p>イ スピリチュアルひむか観光協議会 補助額 2,650,007円</p> <p>(2) スポーツイベント等開催支援事業 県内に大きな経済効果や観光振興の効果が見込まれるもので、前もって開催が予測しがたいスポーツをはじめとする各種大会やイベントを実施する受入組織等に対し、補助を実施。</p> <p>なでしこリーグ宮崎決戦実行委員会 補助額 4,000,000円</p>	

資料1

平成25年度コンベンション開催実績について

1 開催件数 (単位: 件)

規 模	25年度	24年度	増減
国 際	12	17	▲ 5
全 国	79	79	0
西日本	3	3	0
九 州	80	97	▲ 17
南九州	2	4	▲ 2
合 計	176	200	▲ 24

2 延参加者数 (単位: 人)

規 模	25年度	24年度	増減
国 際	9,430	24,105	▲ 14,675
全 国	168,879	140,746	28,133
西日本	1,330	477	853
九 州	55,818	59,155	▲ 3,337
南九州	4,060	2,300	1,760
合 計	239,517	226,783	12,734

3 延宿泊者数 (単位: 人)

規 模	25年度	24年度	増減
国 際	8,430	21,913	▲ 13,483
全 国	51,885	40,681	11,204
西日本	903	428	475
九 州	20,222	26,960	▲ 6,738
南九州	1,030	950	80
合 計	82,470	90,932	▲ 8,462

4 開催された主な大会 (単位: 人)

大 会 ・ 会 議 名	日 程	延参加者数	延宿泊者数
第35回日本アールヴェーダ学会研究総会・第11回日本ヨーガ療法学会研究総会	4月18日～4月21日	4,812	2,841
第51回全飲連全国宮崎県大会	5月29日～5月30日	2,400	1,030
第33回人権社会確立全九州研究集会	5月30日～5月31日	9,044	1,920
第56回全国私立保育園研究大会	6月5日～6月7日	6,186	3,246
第68回日本消化器外科学会総会	7月17日～7月19日	19,500	8,240
ICSCRM2013	9月29日～10月4日	3,474	2,895

(参考)

過去5年の実績

(単位: 件・人)

年 度	21	22	23	24	25
件 数	187	166	181	200	176
延参加者数	187,581	292,164	218,116	226,783	239,517

資料2

平成25年度コンベンション開催補助対象一覧

開始日	終了日	大会名称	分類	延人数
2013/4/12	～ 4/13	日・EU共同開発プロジェクト会議	国際	140
2013/4/15	～ 4/19	CPV-9	国際	1,480
2013/4/18	～ 4/21	第35回日本アールヴェーダ学会研究総会・第11回日本ヨガ療法学会研究	全	4,812
2013/4/23	～ 4/24	Fiat Chrysler Japan ディーラーコンベンション	全	358
2013/5/18	～ 5/19	第24回日本サイコネフロロジー研究会	全	1,020
2013/6/1	～ 6/2	公益社団法人日本リウマチ友の会第53回全国大会	全	1,390
2013/6/1	～ 6/2	P450・UGT・SULT研究会	全	176
2013/6/5	～ 6/7	第56回全国私立保育園研究大会	全	6,186
2013/7/5	～ 7/6	平成25年度 日本産業衛生学会 九州地方会学会	全	208
2013/7/5	～ 7/6	第13回バイオマス変換触媒セミナー	全	91
2013/7/8	～ 7/10	The 40th Biological Mass Spectrometry Conference	全	501
2013/7/13	～ 7/14	生物工学会若手夏のセミナー	全	288
2013/7/17	～ 7/19	第68回日本消化器外科学会総会	全	19,500
2013/7/29	～ 8/1	日本モンテッソーリ協会(学会) 第46回全国大会	全	2,176
2013/8/1	～ 8/3	第13回太平洋アジア低侵襲脊椎外科学会	国際	720
2013/8/24	～ 8/25	第36回日本母体胎児医学会 学術集会	全	440
2013/9/11	～ 9/13	第53回全国紙パルプ安全衛生大会	全	1,110
2013/9/22	～ 9/23	第19回日本警察医会総会・学術講演会	全	510
2013/9/29	～ 10/4	ICSCRM2013	国際	3,474
2013/10/3	～ 10/6	2013年度日本魚類学会年会	全	1,224
2013/10/7	～ 10/10	MDRTソニー会 2013年度秋の研修会	全	2,300
2013/10/11	～ 10/12	第18回日本神経感染症学会総会学術集会	全	600
2013/10/14	～ 10/18	第18回国際窒素固定会議	国際	1,475
2013/10/25	～ 10/26	第40回日本神経内分泌学会学術集会	全	298
2013/10/26	～ 10/27	第11回日本経営実務研究学会宮崎大会	全	124
2013/10/26	～ 10/27	日本社会医療学会第14回学術大会	全	500
2013/11/1	～	全国防衛協会連合会青年部会 第13回研修大会 宮崎大会	全	500
2013/11/7	～ 11/8	AFELISA'13	国際	284
2013/11/8	～ 11/10	2013年度日本芝草学会秋季大会	全	594
2013/11/14	～ 11/16	運動及び動力伝達機構(Motion and Power Transmission) 2013シンポジウム<伝動装置>	全	594
2013/11/24	～ 11/26	第23回日本耳科学会総会・学術講演会	全	2,886
2013/11/28	～ 11/30	GLOBALG.A.P.ツアー2013日本大会	全	876
2013/12/2	～ 12/3	第22回MAGDAコンファレンスin宮崎	全	314
2013/12/5	～ 12/6	コヴィディ ジャパン株式会社(セールスミーティング)	全	716
2013/12/6	～ 12/8	2013年度ジェンダー法学会第11回学術大会	全	489
2013/12/8	～ 12/10	第31回日本脳腫瘍学会学術集会	全	1,200
2013/12/9	～ 12/13	oneM2M Partnership Project Technical Plenart(TP)#8 Meeting	国際	610
2013/12/14	～ 12/15	公益社団法人精密工学会2013年度宮崎地方講演会/第14回学生研究発表会	全	290
2014/1/23	～ 1/24	電子通信エネルギー技術研究会	全	104
2014/2/14	～ 2/15	第28回日本糖尿病・肥満動物学会年次学術集会	全	228
2014/3/5	～ 3/7	第30回情報ネットワーク・ネットワークシステム研究ワークショップ	全	483
	計		41	61,269

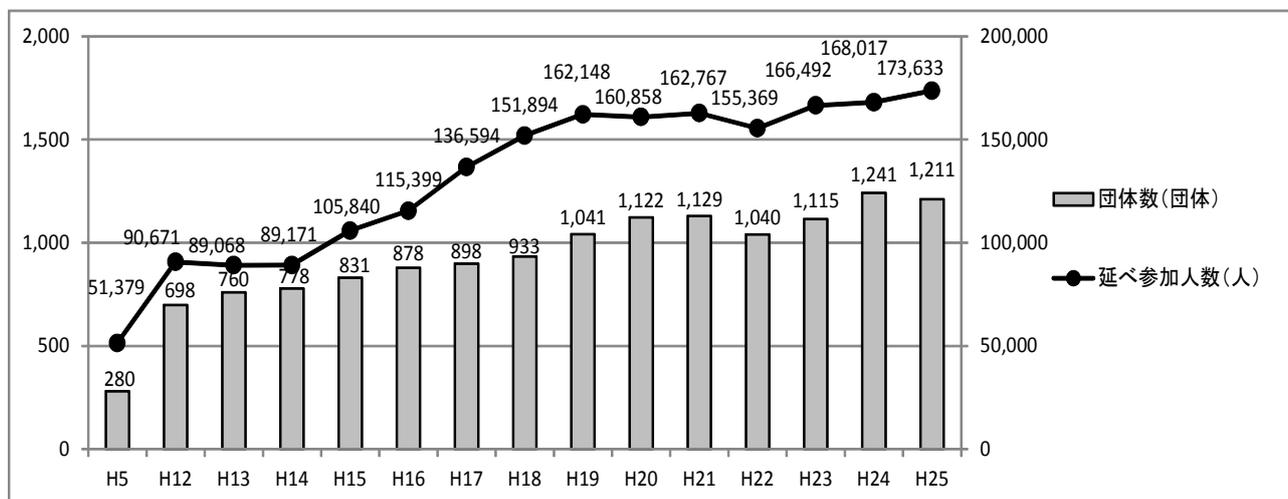
※口蹄疫復興支援ファンド事業を除く。

資料 3-1

1 平成25年度 県外からのスポーツキャンプ・合宿受入実績

区 分	25年度	24年度	対前年度		備考
			増減数	増減率	
団体数 (団体)	1,211	1,241	▲ 30	▲ 2.4%	
参加人数 (人)	29,738	30,540	▲ 802	▲ 2.6%	
延べ参加人数 (人)	173,633	168,017	5,616	3.3%	過去最高

スポーツキャンプ・合宿 年度実績の推移



2 春季キャンプ (平成26年1月～3月) の状況

区 分	26年 春季	25年 春季	対前年		備考
			増減数	増減率	
団体数 (団体)	498	465	33	7.1%	過去最高
参加人数 (人)	12,497	11,993	504	4.2%	過去最高
延べ参加人数 (人)	91,049	92,074	▲ 1,025	▲ 1.1%	
観 客 数 (人)	531,158	563,380	▲ 32,222	▲ 5.7%	

資料3-2

「スポーツイベント等開催育成支援事業補助金」支援実施イベント一覧

(補助金・支援27大会)

月	大会名	開催期日			延人数(人)	開催地
4月	第2回シーガイアオープン小学生バドミントン大会in宮崎	4/6	～	4/7	300	宮崎市
	2013九州ダンススポーツ競技会宮崎大会INシーガイア	4/6	～	4/7	744	宮崎市
(新規)	6月 BOWLEX JAPAN 2013 in MIYAZAKI	6/7	～	6/9	1,956	宮崎市・西都市
(新規)	7月 第15回宮崎シーガイアトライアスロン大会2013	7/6	～	7/7	2,500	宮崎市
	第2回アンブロカップ第15回西都市長旗少年サッカー大会	7/13	～	7/14	1,680	西都市
	2013油津みなと祭り波乗り選手権/第8回日南市長杯	7/20	～	7/21	740	日南市
	アスリートタウンのべおか2013国際武道合宿講習会	7/26	～	7/28	600	延岡市
(新規)	8月 第3回修練会	8/1	～	8/4	8,253	宮崎市
		8/6	～	8/9		
	チームチャレンジサーフィンゲームズ2013	8/3	～	8/4	496	宮崎市
	第52回全日本教職員バドミントン選手権大会	8/10	～	8/14	4,200	宮崎市
	東アジアリトルシニア野球宮崎大会2013	8/17	～	8/20	4,656	宮崎市
	第15回プーマ杯高校サッカーフェスティバルIN綾	8/19	～	8/22	2,108	宮崎市・綾町
(新規)	9月 第25回全九州シニアソフトボール大会	9/7	～	9/8	596	延岡市
	第5回アンブロ・プログレッシブ・ユースカップin西都	9/14	～	9/16	1,050	西都市
	アマチュアオープンサーフィンコンテストin宮崎2013	9/22	～	9/23	1,366	宮崎市
(新規)	10月 2012第8回宮崎JCカップジュニアゴルフ選手権	10/18	～	10/19	262	宮崎市
	第15回全九州壮年ソフトボール大会	10/26	～	10/27	388	宮崎市
(新規)	11月 2013年 第4回全九州我空斗空手道選手権大会	11/2	～	11/3	534	宮崎市
	スポーツ絆ツール・ド・にちなん・くしま2013	11/30	～	12/1	368	串間市
(新規)	12月 第3回シーガイア・ミニバスケットボール・フレンズトーナメント	12/14	～	12/15	1,160	宮崎市
	第9回MIYAZAKI 黒潮リーグ	12/21	～	12/22	3,048	宮崎市
(新規)	1月 2014宮崎サンシャインボウリングフェスティバル	1/25	～	1/26	214	宮崎市
2月 第28回デンソーカップチャレンジサッカー西都市大会	2/28	～	3/2	801	西都市	
3月	第1回宮崎フェニックスチャレンジトーナメント	3/11	～	3/13	855	宮崎市
	グレートアース宮崎ライド2014	3/16	～	3/17	603	宮崎市・日南市
	2013GDOアマチュアゴルフ選手権全国大会	3/17			228	宮崎市
合 計					40,026	

	内 容	効 果
① 教育旅行誘致、「神話」にまつわる国内誘致、海外誘致等対策		
(a) 教育旅行推進事業	(ア) 教育旅行セールスの実施 (イ) 先生・旅行会社 招聘事業の実施 (ウ) 県教育旅行受入協議会の支援	(ア) 教育旅行セールスの実施 ・ 修学旅行説明会・相談会（九州観光推進機構主催） ・ 鹿児島県南大隅地域 修学旅行誘致セールス ・ 宮崎教育旅行受入協議会教育旅行誘致セールス参加（大阪兵庫） ・ 鹿児島県鹿児島市・南薩・始良方面修学旅行誘致セールス ・ 南九州3県合同首都圏教育旅行誘致セールス ・ 宮崎県・大分県合同四国教育旅行誘致セールス ・ 熊本県人吉地域校長会への教育旅行誘致セールス ・ 南九州地区修学旅行素材説明会（南九州3県・JR西日本主催） (イ) 先生・旅行会社 招聘事業の実施 ・ 南九州地区修学旅行素材現地研修会 （南九州3県・JR西日本主催） ①熊本－宮崎コース 参加者11名 ②宮崎－鹿児島コース 参加者14名 ・ 四国旅行会社の教育旅行担当者招聘現地視察会 (ウ) 宮崎教育旅行誘致受入協議会へ支援
(b) 記紀編さん1300年事業	(ア) 神話ゆかりの地を巡るバスツアーの実施 (イ) 体験型旅行商品等の造成支援 (ウ) 九州各県連携等による関西・中国地方等観光誘客 (エ) 県内広域連携等による大分・四国地方等観光誘客	(ア) 県央コース 48回 1,689名参加 県北コース 48回 1,978名参加 (イ) 下期山陽発宮崎方面専用旅行商品造成 3社（日本旅行、近畿日本ツーリスト、フジトラベル） (ウ) ・ 大分県・宮崎県合同四国観光キャラバンの実施 平成26年1月29日～32日に愛媛県松山市で実施、マスコミやエージェント等を訪問し、両県の観光及び教育旅行素材をPRし両県の魅力を発信した。 ・ リメンバー九州キャンペーンの実施 九州5県（長崎県、大分県、熊本県、鹿児島県、宮崎県）とJR西日本がタイアップした大型誘客キャンペーン。 実施時期 平成25年4月～平成26年3月 宮崎県への誘客実績 約1,000名 (エ) ・ 「記紀編さん1300年及び綾ユネスコエコパーク」広告PR 高速バス運行 宮崎交通高速バス福岡便にラッピングバスを運行し、本 県への誘客のための広告PRを実施した。 平成25年4～12月 1台1日1往復 ・ オールみやざき大分観光キャラバンの実施 東九州自動車道の開通を好機と捉え、これまで隣県でありながら非常に遠かった大分県から本県への観光客誘致を強化するため、マスコミ、旅行会社等への宮崎県観光説明会を実施した。また、大型商業施設において観光PRも実施し大分県民に宮崎の魅力を直接発信した。 実施時期 平成25年11月1～2日 実施場所 大分市 ・ 「東九州伊勢えび海道伊勢えび祭り2013」ラッピングバス等PR事業 東九州自動車道の開通により大分をはじめ県外から宮崎県へ訪れる観光客を増やすため、「東九州伊勢えび海道」のイベントに開催に合わせ宮崎の特産品である伊勢えびのPRを全面に施したラッピングバスを運行した。 実施時期 平成25年9～12月、ラッピングバス運行（大

(c) 海外誘客対策事業

<p>韓国</p>	<p>(ア) 韓国セールスの実施 (イ) エージェント等の招聘 (ウ) テレビ等を活用した送客商品に対する広告支援 (エ) 旅行商品販売に伴う送客支援 (オ) パワーブロガーの招聘及び送客支援の強化</p>	<p>(ア) ・ 12/22～25 宮崎県日韓親善協会訪韓団に参加しセールスを実施。 (イ) ・ 11/ 6～ 8 韓国ゴルフ旅行社宮崎FAMツアー (12名) ・ 12/ 4～ 6 韓国ソウル旅行社宮崎FAMツアー (8名) ・ 12/ 9～13 釜山地域エージェント招請 (5名) ・ 2/16～20 日本 (宮崎県) の魅力発信事業 韓国著名漫画家招聘 (3名) (ウ) ・ 韓国テレビショッピングによる宮崎県観光地・旅行商品の紹介 放映日 7/12 送客実績 延べ泊数 32泊 放映日 8/17、8/18 送客実績 延べ泊数 57泊 放映日 1/18、1/25 送客実績 延べ泊数 806泊 ・ 韓国ソーシャルコマース(web)を使った宮崎旅行商品広告販売 web広告 9/1～12/30 送客実績 延べ泊数 65泊 (エ) ・ 12/13～15 アシアナ連合への送客支援 (21名) (オ) ・ 韓国パワーブロガー招聘 (8回で200名)</p>
<p>台湾</p>	<p>(カ) 台湾セールスの実施 (キ) エージェント等の招聘 (ク) 海外エージェント等に対する広告支援 (ケ) 旅行商品販売に伴う送客支援 (コ) 地下鉄構内・中吊広告等の出稿及び送客支援の強化</p>	<p>(カ) ・ 10/16～19 台北ITF南九州セールスプロモーション ・ 3/12～15 みやぎん台湾食品商談会観光プロモーション (ク) ・ 3/15～31 中華航空定期便・増便告知利用促進送客広告 雑誌「旅報」他4誌 (ケ) ・ 宿泊支援 73本のツアー支援 ・ 定期便就航4周年記念キャンペーン 記念便到着歓迎式の実施(2014年1月22日) 出発便利用外国人への記念品、菓子贈呈 (コ) ・ 中華航空定期便利用促進の台湾宮崎県観光誘致広告 10/18～11/17 台北駅構内電照看板広告 10/18～10/31 台北地下鉄電車中吊り広告 11月、12月 旅行業界誌広告掲載 11月～12月 台湾旅行社販売広告掲載</p>
<p>(d) 「食」の観光推進事業</p>	<p>(ア) 食の魅力を活用した観光キャンペーンの実施 (イ) 食の魅力を活用した農家民泊等への支援 (ウ) ディスカバー宮崎県民運動推進事業の実施</p>	<p>(ア) ・ 「宮崎牛すきやき」普及事業 本県のブランド牛であり昨年の全国和牛能力共進会で日本一2連覇を達成した宮崎牛を活用し、「宮崎牛すきやき」を宮崎の新たな定番料理として普及させ、観光誘客及び宮崎牛の消費拡大を図った。 実施内容 ①調理講習会 平成25年10月21日 宮崎観光ホテル山吹 参加者：県内ホテル旅館関係30名、報道関係30名 ②完成披露会 平成25年11月22日 宮崎観光ホテル日向の間 参加者：県内ホテル旅館6社、26団体40名、報道関係約40名 ③ポスターの製作 宮崎牛すきやきポスター B2・300枚 ④パンフレットの製作</p>

宮崎牛すきやきパンフレットA3・2つ折り・5000部

⑤オープニング映像の製作

完成披露会参加店の取組等の紹介

・「宮崎牛すきやき」PR及び商品造成事業

本県のブランド牛であり昨年の全国和牛能力共進会で日本一2連覇を達成した宮崎牛を活用し、「宮崎牛すきやき」を宮崎の新たな定番料理として普及させ、観光誘客及び宮崎牛の消費拡大を図った。

併せて、「宮崎牛すきやき」を使った旅行商品を造成し県内での宿泊増・消費増など県内経済の活性化を図った。

実施内容

①PR

インターネット宿泊予約サイトの「じゃらんnet」「楽天トラベル」を活用し、「宮崎牛すきやき」を全国にPRし、集客を図った。

②商品造成

各宿泊施設ごとに工夫を凝らした「宮崎牛すきやき」宿泊プランを造成した。

材料補助費として1名当たり3000円を助成し、県内12宿泊施設が参加、平成25年11月22日～平成26年3月10日の期間中436名が利用した。

(イ)

・「夕日の里」食と農泊PR事業

国内及び東アジアから農村民泊体験の受入れを9軒で行っており、今回、桑野内地区にある食の魅力を活用し、農村民泊のPRを含めた取り組みにより、更なる観光客誘致を目指した。

・食と地域のおもてなし推進事業

正月料理をテーマにした研究会議を開催し、その成果をレシピ集にまとめ、併せて、好評だった前回のレシピ集も増刷し、食を特徴とした諸塚村の農家民宿の集客につなげた。

・食と農で地域活性化「農援隊育成」事業

地元で生産された農産物を使った新商品開発、農業後継者を中心とした長期滞在型の新たな農家民泊の受入体制のづくり、開発した新商品の販売及び販路拡大を実施した。

・小林秀峰高校facebookクラブ連携事業

卒業を目前にした小林秀峰高校facebookクラブの皆さんを対象に、農家民泊を通して五感をフルに使ってほんものを体験してもらったり、メディアを使った情報発信を行った。また、同世代の若者への「食」への関心・興味を引き出すことができた。

(ウ)

・県民限定ディスカバー！宮崎100万泊キャンペーン

宮崎県が展開している「100万泊県民運動」や「地産地消県民運動」を推進するため、県民を対象としたキャンペーンを実施した。

実施内容

①概要

キャンペーン期間中に、県内の対象施設に宿泊して、応募用紙に施設の宿泊証明を受けて応募した県民502名様に、県内の特産品等を抽選でプレゼントした。

②対象宿泊施設

宮崎県ホテル旅館生活衛生同業組合の180施設、農家民泊を含む県内各地の310宿泊施設

③プレゼント景品

海外旅行ペア航空券、県内ペア宿泊券、宮崎牛ほか宮崎県産品 計502本

④キャンペーン期間

平成25年8月1日～平成26年1月31日

		⑤応募総数 3,897名
② コンベンション受入、スポーツキャンプ等観客増加等対策		
(a) コンベンション等 支援事業	(ア) 本県開催コンベンションについての開催支援補助 (イ) 市町村等のアフターコンベンション環境整備支援	<p>口蹄疫により重大な影響を受けた本県観光関連産業の活力回復を図るため、県及び市町村等が実施するコンベンション開催により、宿泊や飲食などによる大きな経済効果とともに、国内外に向けて本県をPRすることができた。</p> <p>(ア) 12件支援 延べ参加者数 18,254名、延べ宿泊者数 6,806名</p> <p>(イ) 7件助成 延べ参加者数 63,843名、延べ宿泊者数 3,647名</p>
(b) スポーツランドみやざき推進事業	(ア) 大規模スポーツイベント等の開催支援	<p>・第2回アクサレディスゴルフトーナメントin MIYAZAKI開催支援事業 春季キャンプシーズン終了後の観光客の誘致を図るため、プロスポーツイベントの開催を支援した。</p> <p>①期間 平成26年3月28日(金)～30日(日)</p> <p>②場所 UMKカントリークラブ(宮崎市)</p> <p>③出場選手数 107名</p> <p>④観客数 10,847名</p> <p>・2013年プロ野球ファーム日本選手権開催事業 プロ野球各球団が注目する日本選手権の本県開催を受け入れし、大会終了後から開催する「みやざきフェニックス・リーグ」の盛り上げを図った。</p> <p>①期間 平成25年10月6日(日)</p> <p>②場所 サンマリスタジアム宮崎(宮崎市)</p> <p>③出場チーム 東京ヤクルトスワローズ(イースタン・リーグ 優勝チーム) 福岡ソフトバンクホークス(ウエスタン・リーグ 優勝チーム)</p> <p>④観客数 5,593名</p> <p>・「ダンロップフェニックストーナメント」「LPGAツアーチャンピオンシップ・リコカップ」大会歓迎フラッグ設置支援事業 秋と春に開催しているプロゴルフ大会は、「ゴルフ王国宮崎」のシンボリックイベントであり、例年、県内外から多くの観光客が見込まれている。宮崎市の特例措置により各大会会場へ向かう主要沿道のフラッグ装飾が認可されたことから、出場選手や大会関係者、観光客の歓迎ムードを高めるため、秋に開催する大会の歓迎フラッグの掲出を支援した。</p> <p>①期間 平成25年10月31日(木)～12月5日(木)</p> <p>②設置区間、設置枚数</p> <ul style="list-style-type: none"> ・北バイパス 新名爪交差点付近～大宮小歩道橋付近、101枚 ・南バイパス 源藤町交差点～空港ランプ、96枚